

東洋産業だより

東洋産業だよりのバックナンバーは、ホームページでご覧いただけます。

□ トピック □ 冬の防虫対策

本格的に寒くなってきました。外気温が下がり、虫もあまり見かけなくなりました。しかし、暖かい食品工場や飲食店、医薬品工場内などでは、冬でもチョウバエやノミバエといったコバエ類の活動が見られることがあります。これらの虫は、排水溝や排水管などの適度な水があり、食材の残渣や生ゴミ、汚れがたまりやすい場所で発生します。また、気温や環境があえば大量発生するためこれらの虫には気をつけなくてはなりません。

冬だからといって油断するのではなく、粘着トラップやライトトラップで虫を捕獲・調査、残渣や汚れの除去・清掃をする等の防虫対策を続けることが大切です。また、今年虫が発生して問題になった場所には来年も虫が発生する可能性があるため、それに対応した事前対策(工事、清掃の習慣付け)などが重要です。

異物混入をなくすためにも1人1人ができることを行っていきましょう。



チョウバエ



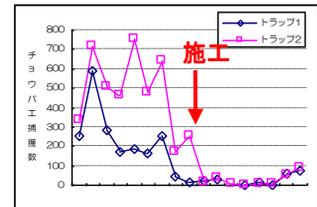
ノミバエ

□ お知らせ □ バブル洗浄

寒くなり、虫の発生が少し収まる季節となりました。こんな時期だからこそ、来春の虫の発生予防措置や微生物対策としてしつこい汚れが付着した床、汚れがたまりやすい機械の裏、人目に付きにくい排水溝や排水管などの清掃を行ってみてはどうでしょうか？

弊社では発泡させた除菌洗浄剤を吹き付け、汚れを分解した後、高圧洗浄を行う「バブル洗浄」を実施しています。汚れを浮かせて洗浄を行うため洗浄力が高く、多くの工場ではチョウバエなどの排水から発生した虫が減ったと好評を得ています(右グラフ)。さらに、除菌洗浄剤を使うので、環境微生物が減少し、製品の微生物汚染の可能性が低減します。

新たな気持ちで新年を迎えるためにも、手の届かない場所の清掃として、「バブル洗浄」について一度考えてみてはどうでしょうか？



チョウバエの捕獲数



バブル洗浄

□ 豆知識 □ メリー・クリスマス



クリスマスはキリストの誕生日と思われている方が多いのではないのでしょうか？しかし、研究者の間ではキリストは9～10月頃に生まれたというのが有力な説のようです。

クリスマスを12月25日に祝うようになったのは4世紀頃のことです。この頃のローマでは12月25日は太陽神を祭る祝祭日として広く根付いていました。そこで、当時のローマ教会がそのことに注目し、12月25日をキリストの誕生日(クリスマス)と定めることで、キリスト教をより普及させようとしたのです。

また、クリスマス・イブを前夜祭としてお祝いされる方もいますが、実際はそういう理由ではないようです。というのも、4世紀ごろのユダヤ暦では、日が暮れると日付が変わっていました。つまり、クリスマス・イブの「イブ」は「イブニング(晩)」の意味で、もともとクリスマス・イブはクリスマス当日の晩を指す言葉だったのです。

このように、クリスマスにもいろいろな意味が含まれています。そのことを心にとめて、素敵なクリスマスを過ごしてください。



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社：岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点：大阪、姫路、岡山、倉敷、福山、広島、高松、松山
関東(市川)